

信州大学医学部精神医学教室で実施される
臨床研究についてお知らせいたします。

2022年8月25日

「母子保健情報を活用した子どもの精神健康問題の早期発見と早期支援—長野県岡谷市における悉皆的コホート研究—」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。

この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	5603
研究課題名	母子保健情報を活用した子どもの精神健康問題の早期発見と早期支援—長野県岡谷市における悉皆的コホート研究—
所属(診療科等)	信州大学医学部精神医学教室
研究責任者(職名)	篠山大明(准教授)
研究実施期間	研究機関の長による許可日～2027年3月31日
研究の意義、目的	母子保健情報を活用することで子どもの精神健康問題を発見することを目指します
対象となる方	2017年4月2日から2022年4月1日に出生し、岡谷市で乳幼児健診をお受けになったすべての方
利用する診療記録	信濃医療福祉センターの情報(年齢、性別、診断名、初診日、心理検査結果)、岡谷市の情報(母子保健情報[乳幼児健診のデータ等])
他機関から情報の提供を受ける方法	暗号化電子媒体の直接手渡し
研究方法	2017年4月2日から2022年4月1日に出生した子どもの母子保健情報と信濃医療福祉センターで就学までに把握された精神健康問題の関連を明らかにします。
情報提供機関名	信濃医療福祉センター(責任者:金子和可子) 岡谷市(責任者:矢澤亜矢)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:篠山大明
問い合わせ先	氏名(所属・職名):篠山大明(信州大学医学部精神医学教室・准教授) 電話:0263-37-2638

既存の記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。